

早産児の脳は、まだ未完成だけれど、環境や刺激に合わせて自分を作りかえていく力を持っている！

講演 1

脳の可塑性の観点からみる理学療法と家族支援

出口 貴美子 キッズ&ファミリークリニック 出口小児科医院 院長
早産児神経発達学会 代表理事

講演 2

早産児の運動障がい

荒井 洋 ボバース記念病院 院長
早産児神経発達学会 理事

講演 3

胎児発達から母胎外環境への適応

永島 智里 キョボバースセンター 代表 / ボバース記念病院 教育主幹
小児ボバース国際インストラクター

日程

2025. **6.26** 木

時間

19:00~20:30

場所

オンラインセミナー

イベント管理サービスPeatixを利用し、配信にはZoomを用いるオンラインセミナー
(期間限定のオンデマンド配信あり)

対象

医療、福祉、教育に関わる方

参加費

2,000円

この度、超早産児神経症研会は2025年6月より『早産児神経発達学会』として新たな歩みをはじめます。セミナー第一弾として、未完成な早産児の脳の可塑性を促し、家族を支えるための「理学療法」をピックアップしました。

ぜひこの場で多くの皆様と繋がり、話し合いができる場にしたいと思います。また、皆様が疑問に思っていること、疑問に対するアプローチの方法を解決するヒントになればと思いますので、ぜひご参加ください。

お申込み

タイムスケジュール・お申し込みについては、
右記QRコードよりPeatixのイベントページをご確認ください。

申込締切 2025年6月24日(火) 17時まで

